

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 50 - 1		成果説明書・掲載事業						
<b>事業シート（概要説明書）</b>									
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	企画費
事業名	企画関係費					担当課	企画課		
総合戦略施策名	基本目標					担当係	企画係		
	基本的な施策の方向				施策番号	作成責任者		牧野 圭吾	
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度			
根拠法令等	「事業内容」欄に記載								
実施の背景	「その他特記すべき事項」欄に記載								
目的	各事業の目的達成に寄与する。印象に残る								
事業概要	対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市のイメージアップに資する利用を行う者</li> <li>●出前講座を受講する団体等</li> <li>●市内に在住・通勤・通学をする者等 ほか</li> </ul>					対象者数(全住民に対する割合)		
							人 ( % )		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託		指定管理	
		委託先・指定管理者							
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体	
貸付			貸付先						
その他		その他の内容							
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>									
<p>・消耗品費（需用費）・・・9,647円 事務用消耗品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市イメージアップ関係業務（富津市おもてなしキャラクター「ふつつん」等の利用に関する規則） イラスト、キャッチフレーズ、着ぐるみの利用許諾 <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラスト・キャッチフレーズ利用許諾件数 21件</li> <li>・着ぐるみ利用許諾件数 12件</li> </ul> </li> <li>●出前講座関係業務（富津市情報公開条例、富津市出前講座実施要綱） <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講結果報告書の取りまとめ件数（全庁分：57件） （うち企画課所管の講座メニューの実施件数 2件）</li> </ul> </li> <li>●パブリックコメント関係業務（富津市パブリックコメント手続実施要綱） 市ホームページへの掲載、案件閲覧準備等 件数 4件</li> <li>●ベイエフエム関係業務 株式配当金の受入 令和4年度株式配当金 10株×750円=7,500円（歳入）</li> <li>●一般寄附金関係業務 一般寄附金の受入 令和4年度一般寄附金 5団体 6,214,147円（歳入）</li> <li>●包括連携協定関係業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・富津市とイオンモール株式会社との地域貢献連携協定（令和5年3月23日）</li> </ul> </li> </ul>									
関連事業									

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 50 - 1		成果説明書・掲載事業							
<b>事業シート（概要説明書）</b>										
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	企画費	
事業名	企画関係費					担当課	企画課			
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）			
コスト	合計	23		10		10		9		
		内訳	旅費	13	需用費	10	需用費	10	需用費	9
	需用費		10							
	人件費	合計	1.20 人	7,991	1.43 人	5,165	0.33 人	1,965	0.52 人	3,345
正職員		1.00 人	7,613	0.43 人	3,274	0.23 人	1,773	0.42 人	3,128	
臨時職員等		0.20 人	378	1.00 人	1,891	0.10 人	192	0.10 人	217	
総事業費		8,014		5,175		1,975		3,354		
財源	合計	23		10		10		9		
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債									
	その他特財									
その他特財の内容										
一般財源	23		10		10		9			
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	活動実績	イラスト、キャッチフレーズ、着ぐるみの利用許諾			件	33	26	20		
		出前講座受講者数			人	964	456	840		
		パブリックコメント手続案件数			件	4	6	8		
	単位当たりコスト	総事業費	／	イラスト等の利用許諾	円	156,818	75,962	167,700		
事業成果	<p>●市のイメージアップと認知度向上を成果とするため、富津市おもてなしキャラクター「ふつつん」のイラスト等の利用許諾件数を成果指標とする。</p> <p>●市民等の学習機会の拡充や意識啓発を図り、市政への理解と関心を深めるため、できるだけ多くの方に受講してもらうことを成果とするため、出前講座の受講者数を成果指標とする。</p>									
	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	成果	イラスト、キャッチフレーズ、着ぐるみの利用許諾			件	33	26	20		
		出前講座受講者数			人	964	456	840		
<p>事業の自己評価</p> <p>令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、成果指標項目の実績は前年度に比べ増加となった。しかしながら、コロナ渦以前の数値には至っていないため、令和5年度も引き続き「ふつつん」を活用した市のイメージアップと認知度向上、出前講座利用者のニーズに合ったメニューの提供に取り組んでいく。</p>										
<p>比較参考値</p>										
<p>その他特記すべき事項</p> <p>●市イメージアップ関係業務：千葉国体2010において市のキャラクターを定めたことを、広く一般に周知するとともに活用する必要があった。</p> <p>●出前講座関係業務：市情報公開条例の施行に伴い、新しい情報公開の手法を導入する必要があった。</p> <p>●パブリックコメント関係業務：住民意見の施策への反映手法を新たに導入する必要があった。</p> <p>●ベイエフエム関係業務：昭和63年に株式会社エフエムサウンド千葉が設立された際に、千葉県及び県内市町村も出資依頼に対して協力した。</p>										

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 53 - 1		成果説明書・掲載事業						
<b>事業シート（概要説明書）</b>									
科目	款	2	総務費	項	1	総務関係費	目	4	企画費
事業名	国際交流関係費					担当課	企画課		
総合戦略施策名	基本目標					担当係	企画係		
	基本的な施策の方向				施策番号	作成責任者		牧野 圭吾	
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度	昭和63年度		
根拠法令等	富津市国際交流協会事業補助金交付要綱								
実施の背景	昭和63年、本市とアメリカのカリフォルニア州カールスバッド市との姉妹都市提携に当たり、姉妹都市との派遣・受入による交流や英会話教室、外国人のための日本語教室、地域住民と外国人との交流など、本市の国際交流に寄与する団体を育成する必要があるがあった。								
目的	富津市国際交流協会の自主的な活動と連携し、市民の国際感覚を培い、異なる文化や生活習慣をもつ人々との相互理解を図る。								
事業概要	対象	市民					対象者数(全住民に対する割合)		40,402 人 ( 100.0 % )
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託	<input type="radio"/>	一部委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>
		委託先・指定管理者							
		直接補助	<input type="radio"/>	間接補助	<input type="radio"/>	補助先	富津市国際交流協会	実施主体	富津市国際交流協会
		貸付	<input type="radio"/>	貸付先					
その他	<input type="radio"/>	その他の内容							
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市国際交流協会補助金（負担金補助及び交付金）・・・200,000円</li> <li>●富津市国際交流協会活動への協力 事務局に係る業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会に係る開催通知、資料作成、会議結果の会員通知</li> <li>・役員会（全13回）に係る開催通知、資料、会議録の作成</li> <li>・役員会への出席</li> </ul> </li> <li>●富津市国際交流協会の活動実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会（1回）及び役員会（全13回・うち5回はオンライン）の開催</li> <li>・広報紙の発行（1回）</li> <li>・英会話教室の実施（毎月第2・第4土曜日、富津公民館）</li> <li>・外国人のための日本語教室の実施（毎月第2・第4日曜日、中央公民館）</li> <li>・外国人児童・生徒への学習サポート（青堀小学校（56回）、大佐和中学校（38回））</li> </ul> </li> <li>●富津市青少年国際交流基金の管理 基金預金利子積立金 16円</li> </ul>									
関連事業									

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 53 - 1		成果説明書・掲載事業							
<b>事業シート（概要説明書）</b>										
科目	款	2 総務費		項	1 総務関係費		目	4 企画費		
事業名	国際交流関係費					担当課		企画課		
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）			
コスト	合計	6		200		200		200		
	内 訳 (人件費を除く)	旅費	6		負担金補助 及び交付金	200		負担金補助 及び交付金	200	
	人件費	合計	0.25 人	1,903	0.14 人	1,066	0.05 人	385	0.05 人	372
	正職員	0.25 人	1,903	0.14 人	1,066	0.05 人	385	0.05 人	372	
	臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0	
	総事業費	1,909		1,266		585		572		
財 源	合計	6		200		200		200		
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債									
	その他特財			200		200		200		
	その他特財の内容		青少年国際交流基金繰入金							
一般財源	6		0		0		0			
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	総会・理事会・役員会に係る事務局業務			回	14	13	11			
	イベント等協力回数			回	2	0	1			
	単位当たりコスト			総事業費 / 総会等に係る事務局業務		90,429	45,000	52,000		
事業成果	成果目標		国際交流に関するイベントに参加することで、外国の文化に触れる機会が創出されることから、協会が開催する各種イベントへの参加者数を成果指標とする。							
	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	各種イベント参加者数			人	20	-	22			
事業の自己評価		令和4年度においては、例月の役員会や年1回開催する総会、小中学校の外国人児童、生徒に対しての学習サポートなど、コロナ渦において実施できる事業はオンラインを活用しながら実施した。また、中学生海外派遣事業等の交流事業を次年度に実施するため、準備を進めた。引き続き、国際交流に関する理解と関心を深めていく必要がある。								
比較参考値		<ul style="list-style-type: none"> <li>●各市の補助状況（令和4年度決算） 木更津市 700千円 君津市 2,180千円 袖ヶ浦市 157千円 事務局として人的援助も含むのは木更津市、袖ヶ浦市及び富津市</li> <li>●各市の外国人数（千葉県調査外国人数（令和4年12月末日現在）） 木更津市 2,899人 君津市 1,117人 袖ヶ浦市 997人 富津市 598人</li> </ul>								
その他特記すべき事項										

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 55 - 1	成果説明書・掲載事業	○	
<b>事業シート（概要説明書）</b>				
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 4 企画費	
事業名	男女共同参画推進事業		担当課 企画課	
総合戦略施策名	基本目標	__ 4市の産業仕事を創る		
	基本的な施策の方向	① 働く“場”をつくる	担当係 企画係 作成責任者 牧野 圭吾	
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 平成11年度	
根拠法令等	富津市男女共同参画のまちづくり条例			
実施の背景	男女が性別にとらわれることなく、ともにその個性と能力が発揮できる男女共同参画社会の実現が求められる中、平成11年に男女共同参画基本法が制定され、地方公共団体の責務も明記された。一方で富津市においては固定的な性別役割分担意識やそれに基づく社会慣行が根強く存在していたことから、男女共同参画に係る各種施策を推進する必要があった。			
目的	市民の男女共同参画意識の醸成、家庭と地域、職場など様々な分野で男女が共に参画できる環境づくりなどを進めることで男女共同参画社会を実現する。			
事業概要	対象	市民	対象者数(全住民に対する割合) 40,402 人 ( 100.0 % )	
	実施方法	直接実施 ○	業務委託	
		委託先・指定管理者		一部委託
		直接補助	間接補助	補助先
		貸付	貸付先	実施主体
その他	その他の内容			
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>				
<p>①報酬・・・81,600円 富津市男女共同参画審議会委員報酬 3回×4人×6,800円</p> <p>②旅費・・・4,290円 富津市男女共同参画審議会委員費用弁償</p> <p>③需用費・・・2,640円 会議用お茶代</p> <p>④委託料・・・3,148,200円 富津市男女共同参画計画策定業務委託料 委託期間 令和4年5月12日～令和5年3月24日 業務内容 ・計画の準備（作業実施計画の作成） ・現状把握、課題の整理 ・計画策定の支援 ・会議の運営支援 ・計画書及び概要版の作成</p> <p>●会議 ・富津市男女共同参画審議会（3回） ・千葉県男女共同参画地域推進員委嘱式・全体研修会（1回） ・千葉県男女共同参画地域推進員会議（8回） ・千葉県男女共同参画地域推進員事業報告会（1回）</p> <p>●広報協力 ・「男女共同参画週間」の周知（広報ふつつ6月号）</p> <p>●千葉県男女共同参画推進員事業への協力 ・寸劇事業（「生徒とともに身近な男女共同参画を考える」）に係る従事（鋸南町立鋸南中学校）</p>				
関連事業				

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 55 - 1		成果説明書・掲載事業	○							
<b>事業シート（概要説明書）</b>											
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	企画費		
事業名	男女共同参画推進事業				担当課	企画課					
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）				
コスト	合計	257		3,237		1,419		36			
	内訳 (人件費を除く)	報酬	204		委託料 3,148		委託料 924		報酬 34		
		報償費	25		報酬 82		需用費 258		旅費 2		
		旅費	20		旅費 4		役務費 237				
		需用費	8		需用費 3						
	合計	0.95 人	7,233		1.02 人 7,766		0.34 人 2,621		0.25 人 1,862		
	人件費	正職員	0.95 人	7,233		1.02 人 7,766		0.34 人 2,621		0.25 人 1,862	
		臨時職員等	人	0		人 0		人 0		人 0	
	総事業費	7,490		11,003		4,040		1,898			
	財源	合計	257		3,237		1,419		36		
国県支出金											
		国県支出金の内容									
地方債											
その他特財											
	その他特財の内容										
一般財源	257		3,237		1,419		36				
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度				
	会議・男女共同参画推進員事業への参加			回	13	9	8				
	単位当たりコスト			総事業費 / 会議・男女共同参画推進員事業参加回数	円	846,385	448,889	237,250			
事業成果	成果目標			男女が共に市政に参画できる環境づくりを進める必要があることから、審議会等による女性委員の登用率を成果指標とする。							
	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度				
	審議会等による女性委員の登用率			%	18.8	22.3	18.8				
事業の自己評価			令和4年度は、前年度に実施したアンケートの調査報告書及び男女共同参画審議会委員からの意見聴取を踏まえ、令和5年度から令和9年度を計画期間とする男女共同参画計画を策定した。今後は、当該計画に基づき計画の基本理念である「誰もが活躍でき幸せに暮らせるまちふっつ」の実現に向けて、取組を進めていく。								
比較参考値			●審議会等による女性委員の登用率（R4.4.1） 千葉県 31.6% 木更津市 24.1% 君津市 21.5% 袖ヶ浦市 32.0%								
その他特記すべき事項											

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 65 - 1	成果説明書・掲載事業	○		
<b>事業シート（概要説明書）</b>					
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 4 企画費		
事業名	地方創生関係費		担当課 企画課		
総合戦略施策名	基本目標		担当係 企画係		
	基本的な施策の方向	施策番号	作成責任者 牧野 圭吾		
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 平成27年度		
根拠法令等	まち・ひと・しごと創生法				
実施の背景	日本の急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくためには、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成、地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保、地域における魅力ある多様な就業の創出を一体的に推進することが重要となっていることから、本市の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に関する施策についての基本的な計画を定めることが求められた。				
目的	本市人口の現状と将来の姿を示し、市民とともに人口問題に関する基本認識を共有し、目指すべき将来の方向を示す。また、人口ビジョンを踏まえ、将来にわたって活力ある地域社会を実現するための計画を策定し、市民一人ひとりがさらに市に愛着をもち、幸せを感じられるまちの実現を目指す。				
事業概要	対象	市民	対象者数(全住民に対する割合) 40,402 人 ( 100.0 % )		
	実施方法	直接実施 ○	業務委託	一部委託	指定管理
		委託先・指定管理者			
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体
		貸付	貸付先		
その他	その他の内容				
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>					
<p>①報償費・・・80,000円          創生会議委員報償費          創生会議委員（11名）市民及び市のさまざまな分野における有識者で構成          ・会議内容 第1回 第2期総合戦略実行計画（2021年度事業評価）について          第2回 会長及び副会長の選出、総合戦略の改定、第2期総合戦略実行計画（2023年度当初予算版）について</p> <p>②需用費・・・521,540円          会議用お茶、みらい構想印刷製本費</p> <p>●第2期総合戦略の改定について          第2期総合戦略に掲げる施策を推進するに当たり、2023年度における新規事業等で当該施策の推進に資するものの追加及び組織改編に伴う事業担当課の変更を行うため、第2期総合戦略を改定した。</p> <p>●第2期総合戦略実行計画（2023年度当初予算版）について          第2期総合戦略に掲げる施策・事業を、計画的かつ効果的に実行するに当たり、各事業の目標値、達成度、取組状況について取りまとめ、次年度以降における予算や事業実施のための具体的な指針とするため策定した。</p> <p>●富津市みらい構想          市が目指す将来像を示し、総合的かつ計画的なまちづくりの指針となる「富津市みらい構想」を策定した。</p>					
関連事業					



単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 65 - 1		成果説明書・掲載事業	○										
<b>事業シート（概要説明書）</b>														
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	企画費					
事業名	地方創生関係費			担当課		企画課								
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）							
コスト	合計	3,290		602		1,653		327						
	内訳 (人件費を除く)	委託料	2,981		522		803		277					
		報償費	300		80		345		50					
		需用費	9				259							
							246							
	人件費	合計	1.45 人	11,040		1.50 人	11,420		2.19 人	16,883		1.20 人	8,938	
		正職員	1.45 人	11,040		1.50 人	11,420		2.19 人	16,883		1.20 人	8,938	
臨時職員等		人	0		人	0		人	0		人	0		
総事業費	14,330		12,022		18,536		9,265							
財源	合計	3,290		602		1,653		327						
	国県支出金													
	国県支出金の内容													
	地方債													
	その他特財													
その他特財の内容														
一般財源	3,290		602		1,653		327							
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度							
	富津市創生会議開催数			件	2	2	2							
	富津市みらい構想会議開催数			件	0	4	0							
	単位当たりコスト			総事業費 / 富津市創生会議開催数	円	6,011,000	9,268,000	4,632,500						
事業成果	総合戦略は「住み続けたい、移住したい」と思う住民満足度の高い魅力的な富津市の実現を目指していることから、「住む場所に満足している人の割合」を成果指標とし、平成30年度に実施したアンケート調査結果と、令和3年度に実施したアンケート調査結果の比較により、総合戦略の実施効果を測定する。													
	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度							
	住む場所に満足している人の割合			%	—	61.7	—							
	(参考) 平成27年度：56.1%													
平成30年度：51.6%														
事業の自己評価														
第2期総合戦略実行計画の2021年度に実施した事業の評価を行った。2021年度については、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大により、事業の縮小・中止等とした事業も多くある中、達成率80%以上の成果指標は前年度より増加となった。今後も引き続きPDCAサイクルを徹底し、施策・事業の着実な実行をしていく。														
比較参考値														
その他特記すべき事項														



単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 75 - 1	成果説明書・掲載事業	○		
<b>事業シート（概要説明書）</b>					
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 4 企画費		
事業名	広域連携事業		担当課 企画課		
総合戦略施策名	基本目標		担当係 企画係		
	基本的な施策の方向	施策番号	作成責任者 牧野 圭吾		
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 昭和44年度		
根拠法令等	君津郡市広域市町村圏事務組合同規約 ※その他は「その他特記すべき事項」欄に記載				
実施の背景	地方の人口減少と少子高齢化、インフラの老朽化、雇用機会の減少の3つの課題に直面し、すべての公共サービスを1つの市町村で提供することは困難となっている。このような課題に対し、国、千葉県、複数の自治体が連携し、行政区域にとらわれない広域な範囲での公共サービスの供給を図ることが求められている。また、民間との連携により、行政単独では達成できない課題解決が求められている。				
目的	国、県、複数の自治体や民間事業者との連携により、富津市が単独で実施するよりも効果的な公共サービスを提供する。				
事業概要	対象	●君津郡市広域市町村圏事務組合 ●市民及び市内事業者 ●対岸からの東京湾アクアライン利用者	対象者数(全住民に対する割合) 人 ( % )		
	実施方法	直接実施 ○	業務委託	一部委託	指定管理
		委託先・指定管理者			
		直接補助 ○	間接補助	補助先 君津郡市広域市町村圏事務組合ほか	実施主体 君津郡市広域市町村圏事務組合ほか
		貸付	貸付先		
その他	その他の内容				
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>					
<p>①広域市町村圏事務組合負担金（一般分）（負担金補助及び交付金）・・・14,564,000円          （内訳）均等割[30%] 6,595,000円、人口割[70%] 7,969,000円          （内容）組合職員人件費、事務機器借上料（事務用パソコン、プリンタ、サーバー機器等）、関係市職員の共同研修費、組合事業所の土地借上料 など</p> <p>②かずさDNA研究所負担金（かずさDNA研究所協力会員会費）（負担金補助及び交付金）・・・100,000円          ・かずさDNA研究所事業への協力、かずさDNA研究所開所記念行事の後援、広報ふつつ9月号（かずさDNA研究所開所記念行事）、3月号（かずさの森のDNA教室）の掲載研究発表等プレスリリース情報の周知</p> <p>③全国半島振興市町村協議会負担金（負担金補助及び交付金）・・・20,000円          ・国会議員、関係省庁に対する要望活動、半島振興対策促進大会などの実施に係る経費</p> <p>④東京湾アクアラインを活用した地域づくり推進連絡協議会負担金（負担金補助及び交付金）・・・10,000円          ・協議会総会（書面開催）、協議会PR活動に係る協議（書面開催）          ・アクアラインマラソンにおける協議会PR活動（チラシ等の配付）          配付物：ふるさと納税カタログ、フツアータブル</p> <p>●県民の日行事の広報等          県民の日君津地域実行委員会（対面開催1回、書面開催1回）、県民の日パンフレット及びチラシの配布、県民の日君津地域行事初日イベント参加、広報ふつつ6月号（令和4年度県民の日地域行事）の掲載</p> <p>●みなとまち木更津プロジェクト推進協議会          協議会総会（書面開催2回）          令和5年3月31日をもって協議会の活動終了</p>					
関連事業					

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 75 - 1		成果説明書・掲載事業	○							
<b>事業シート（概要説明書）</b>											
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	企画費		
事業名	広域連携事業			担当課		企画課					
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）				
コスト	合計		17,333	14,694	20,731	15,854					
	（人件費を除く） 内 訳	負担金補助及び交付金	17,329	14,694	20,731	15,854					
		旅費	4								
	人件費	合計	0.54 人	4,111	0.16 人	1,218	0.12 人	925	0.12 人	894	
		正職員	0.54 人	4,111	0.16 人	1,218	0.12 人	925	0.12 人	894	
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0	
総事業費		21,444	15,912	21,656	16,748						
財源	合計		17,333	14,694	20,731	15,854					
	国県支出金	国県支出金の内容									
		地方債									
	その他特財	その他特財の内容									
		一般財源	17,333	14,694	20,731	15,854					
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度				
	活動実績	広域市町村圏事務組合主催研修講座の受講者			人	67	88	55			
		かずさDNA研究所事業に係る広報協力			回	2	1	1			
	単位当たりコスト	総事業費	／	研修講座の受講者	円	237,493	246,091	304,509			
事業成果	成果目標										
	他の自治体、かずさDNA研究所の事業と連携して行われた事業への参加者数を成果指標とする。										
	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度				
	成 果	広域市町村圏事務組合主催研修講座の受講者			人	67	88	55			
かずさDNA研究所実施講座等への市民参加者数			人	226	81	153					
事業の自己評価											
（広域市町村圏事務組合） 平成29年12月の関係市市長会議において得た結論に基づき、共同処理事務のうち「児童発達支援センターの設置及び管理運営」及び「救急急病医療事業」について、業務見直しの検討を進めた。令和4年12月の関係市市長会議において、進捗状況の報告を行い、今後の検討方針として、更なる調査及び検討を実施していくことについて了承を得られたことから、引き続き、関係市、関係機関等と調査及び検討を進めていく。											
比較参考値											
●市町村圏関係市負担金（一般分） 木更津市 32,474千円、君津市 22,097千円、袖ヶ浦市 18,792千円 ●かずさDNA研究所協力会員会費 木更津 100万円、君津 60万円、袖ヶ浦 30万円 ●南房総半島地域会員 館山市、勝浦市、鴨川市、富津市、南房総市、いすみ市、大多喜町、御宿町、鋸南町 ●東京湾アクアラインを活用した地域づくり推進連絡協議会負担金構成団体 自治体8団体、商工団体8団体、観光団体8団体											
その他特記すべき事項											
●かずさDNA研究所協力会員会費：平成4年度から6年度まで当該団体に対する法人会員出捐金20,000千円、公益財団法人かずさDNA研究所協力会員規程第3条により、会費は年度1,000,000円以上とされているが、理事長が認めた場合には変更できるため、平成27年度から100,000円に減額 ●全国半島振興市町村協議会負担金：全国半島振興市町村協議会規約第15条による負担金 ●東京湾アクアラインを活用した地域づくり推進連絡協議会負担金：同協議会規約第14条による負担金											

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 80 - 1	成果説明書・掲載事業	○	
<b>事業シート（概要説明書）</b>				
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 4 企画費	
事業名	ふるさとふつつ応援寄附関係費		担当課 企画課	
総合戦略施策名	基本目標	__ 4市の産業仕事を創る	担当係 企画係	
	基本的な施策の方向	② 地域の特色ある産業を盛んにする	施策番号 1,5 作成責任者 牧野 圭吾	
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 平成26年度	
根拠法令等	地方税法、地方税法施行規則			
実施の背景	平成21年度に導入された「ふるさと納税制度」について、平成27年度から寄附控除の上限額の拡充（従来の2倍）、ワンストップ特例制度の創設による手続の簡素化が行われたため、全国的にふるさと納税による寄附金が増加した。本市においても、ふるさと納税による寄附の増加を図るとともに市の魅力発信や特産品のPR策として、平成27年4月1日から市外在住の個人の方を対象に寄附額に応じた特産品等の返礼品の贈呈を開始した。			
目的	ふるさと納税制度を本市の特産品のブランド力を高める大きなチャンスと捉え、返礼品の充実・拡大を図るとともに、生産者の思いやこだわりを全国へ発信し、本市への寄附を促進する。			
事業概要	対象	市外の寄附者	対象者数(全住民に対する割合) 人 ( % )	
	実施方法	直接実施 ○	業務委託	一部委託 ○
		指定管理	委託先・指定管理者 株式会社フューチャーリンクネットワーク	
		直接補助	間接補助	補助先
		貸付	貸付先	実施主体
		その他	その他の内容	
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>				
●経費及び内容 ※歳入 ふるさとふつつ応援寄附金実績（寄附件数 19,353件）				
		使いみち	金額（円）	
		市長におまかせ	100,538,000	
		子どもの笑顔があふれるまちへ（出産・子育て支援、教育環境の整備など）	65,252,000	
		産業、仕事を創る（雇用の創出・地場産業の振興、観光の振興など）	27,934,000	
		くらしやすいまちづくり（公共交通、住環境・生活環境の整備など）	100,762,000	
		図書館整備事業（ガバメントクラウドファンディング）	2,525,000	
		計	297,011,000	
区分	内 訳	説明	金額（円）	
返礼品	返礼品代 23,045件	報償費	78,389,025	
ふるさと納税ポータルサイト利用手数料	ふるさとチョイス分 寄附額の5%（税別）：8,779件	役務費	8,351,695	
	楽天分 寄附額の約10%（税別）：8,350件		9,911,842	
	ふるなび分 寄附額の10%～12%（税別）：1,773件		3,216,136	
	JREモール分 寄附額の7%（税別）：403件		447,597	
ふるさと納税代理収納手数料	ちばぎんジェーシーカード（株） クレジット決裁分：2,354件（1件につき寄附額の1%）	役務費	453,510	
	ちばぎんディーシーカード（株） クレジット決裁分：4,790件（1件につき寄附額の1%）		730,110	
	（株）トラストバンク マルチペイメント決裁分：1,757件（1件につき寄附額の3%・3.5%（税別））		1,089,573	
	東京貯金事務センター 郵便局払込分：241件（30円/件）		7,230	
	（株）DGフィナンシャルテクノロジー クレジット決裁：ふるなび分1,016件 月次基本料+収納手数料（1件につき寄附額の0.95%（税別））		227,001	
	（株）アイモバイル マルチペイメント決裁分：729件 月額利用料+収納手数料（1件につき寄附額の2.5%・3.5%）		402,503	
	（株）DGフィナンシャルテクノロジー クレジット決裁：JRE分379件 月次基本料+収納手数料（1件につき寄附額の1%（税別））		78,848	
	（株）JR東日本ネットステーション ポイント決裁分：90件 月次基本料+収納手数料（1件につき寄附額の1%（税別））		4,704	
	ワンストップ特例申請BPOサービス手数料		（株）トラストバンク 250円（税別）/件：1,593件	438,075
	区分		内 訳	説明
広告掲載手数料	楽天RPP広告（検索連動型広告） 5月～3月実施	役務費	3,135,641	
	ふるさとチョイス大感謝祭出展料 11/12～11/13開催		550,000	
	ふるなび 11月分広告		275,000	
返礼品配送料等	返礼品配送料	役務費	22,932,104	
	ワンストップ特例申請BPOサービス 書類返送費		5,984	
	タブレットに係る通信費（基本料金+プラン料金）		23,100	
ふるさと納税PR用経費等	返礼品発注管理 寄附情報の管理、返礼品の発注・配送管理、寄附受領証明書等の送付などの業務を実施するための経費	委託料	31,869,551	
	名刺カード、PR用返礼品サンプル、USBタップ等		467,525	
	ふるさと納税PR用カタログ、企業版ふるさと納税チラシ作成	需用費	795,300	
	ふるさとふつつ応援寄附関係者会議お茶代		5,280	
イベント参加借上料等	ふるさとチョイス大感謝祭 参加時宿泊代	旅費	36,180	
	ふるさとチョイス大感謝祭 イベント用備品借上料一式		98,450	
	ふるさとチョイス大感謝祭 駐車場使用料	使用料及び賃借料	7,280	
負担金	「ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合」に係る負担金		負担金補助及び交付金	30,000
計			163,979,244	
関連事業				

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 80 - 1		成果説明書・掲載事業	○						
<b>事業シート（概要説明書）</b>										
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	企画費	
事業名	ふるさとふつつ応援寄附関係費				担当課	企画課				
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）			
コスト	合計		294,167	163,979	211,751	217,453				
	（事業費を除く） 内 訳	報償費	150,000	報償費	78,389	報償費	108,627	報償費	119,617	
		役務費	90,861	役務費	52,281	役務費	65,633	役務費	59,443	
		委託料	50,000	委託料	31,869	委託料	35,685	委託料	37,521	
		需用費	2,970	需用費	1,268	需用費	1,776	需用費	842	
		その他	336	その他	172	負担金補助及び交付金	30	負担金補助及び交付金	30	
	人件費	合計	1.69 人	8,289	2.14 人	10,570	1.60 人	7,699	1.58 人	7,017
		正職員	0.89 人	6,776	1.14 人	8,679	0.80 人	6,167	0.68 人	5,065
		臨時職員等	0.80 人	1,513	1.00 人	1,891	0.80 人	1,532	0.90 人	1,952
	総事業費		302,456		174,549		219,450		224,470	
合計		294,167		163,979		211,751		217,453		
財源	国県支出金									
	国県支出金の内容									
	地方債									
	その他特財									
	その他特財の内容									
一般財源		294,167		163,979		211,751		217,453		
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	返礼品送付件数			件	23,045	28,417	27,659			
	返礼品数			品	451	361	357			
	単位当たりコスト			総事業費 / 返礼品送付件数	円	7,574	7,722	8,116		
事業成果	成果目標		寄附金の目標額を成果指標とする。 ・第2期富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略目標値の5億円							
	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	ふるさとふつつ応援寄附金額			億円	2.97/5	3.26/5	3.58/5			
	ふるさとふつつ応援寄附件数			件	19,353	21,063	20,784			
	企業版ふるさと納税寄附金額			億円	0.60	0.44	-			
事業の自己評価		令和4年度の個人のふるさと納税は、前年度と比べ寄附金額、寄附件数ともに減少している。ふるさと納税の全国での受入額は増加傾向であるものの、その波に乗り切れていないことが課題である。令和5年度は、寄附者動向等をより詳細に分析し、効果的かつ効率的なプロモーション策を積極的に実施し、寄附金額及び寄附件数の増加につなげていく。また、企業版ふるさと納税は、前年度を超える寄附金額となった。引き続き寄附の趣旨や制度を企業に説明し募集を募る。								
比較参考値		<b>●令和4年度実績</b> 木更津市 379,618千円 10,025件 鴨川市 446,541千円 15,055件 君津市 373,097千円 30,283件 勝浦市 5,534,178千円 438,273件 袖ヶ浦市 87,073千円 3,634件 銚子市 294,453千円 15,656件 館山市 394,370千円 7,945件 長生村 374,053千円 19,174件								
その他特記すべき事項										

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 85 - 1		成果説明書・掲載事業						
<b>事業シート（概要説明書）</b>									
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	企画費
事業名	高速バスを活用したPR事業					担当課	企画課		
総合戦略施策名	基本目標					担当係	企画係		
	基本的な施策の方向				施策番号	作成責任者		牧野 圭吾	
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務			事業開始年度	令和元年度		
根拠法令等									
実施の背景	令和元年10月1日の「富津浅間山バスタップ」利用開始に当たり利用者を増やすため、当該バスタップの周知及び本市の魅力を発信する必要があった。								
目的	「富津浅間山バスタップ」利用開始を契機として、高速バス1台にラッピング装飾を施し、本市の魅力を発信する。								
事業概要	対象	市外在住者					対象者数(全住民に対する割合)		人 ( % )
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託		指定管理	
		委託先・指定管理者							
		直接補助		間接補助		補助先			実施主体
		貸付		貸付先					
その他		その他の内容							
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>●高速バスラッピング広告料（役務費）・・・1,320,000円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・掲出期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで</li> <li>・台数 1台</li> <li>・走行路線 白浜・東京線（1日2往復）ほか</li> </ul> </li> </ul>									
関連事業									

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 55 - 85 - 1		成果説明書・掲載事業									
<b>事業シート（概要説明書）</b>												
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	企画費			
事業名	高速バスを活用したPR事業					担当課	企画課					
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）					
コスト	合計	1,320		1,320		1,320		660				
	内訳 (人件費を除く)	役務費	1,320		1,320		1,320		660			
	人件費	合計	0.01 人	76	0.01 人	76	0.01 人	77	0.01 人	74		
		正職員	0.01 人	76	0.01 人	76	0.01 人	77	0.01 人	74		
臨時職員等		人	0	人	0	人	0	人	0			
総事業費	1,396		1,396		1,397		734					
財源	合計	1,320		1,320		1,320		660				
	国県支出金											
		国県支出金の内容										
	地方債											
	その他特財											
	その他特財の内容											
一般財源	1,320		1,320		1,320		660					
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度				
	活動実績				運行日数	日	316/365	335/365	329/365			
	単位当たりコスト				総事業費 / 運行日数	円	4,418	4,170	2,231			
事業成果	成果目標											
	成果				成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度
	成果				運行日数	日	316/365	335/365	329/365			
事業の自己評価		令和4年度においては、計画通りの運行ができた。令和5年度もラッピングバスの運行を継続し、本市の魅力発信を行う。										
比較参考値												
その他特記すべき事項												



事業番号	4 - 95 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業	○		
<b>事業シート（概要説明書）</b>					
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 8 諸費		
事業名	公共交通計画推進事業		担当課 企画課		
総合戦略施策名	基本目標	__3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 公共交通係		
	基本的な施策の方向	① くらしやすい環境を整える	施策番号 1 作成責任者 網代 和貴		
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 平成29年度		
根拠法令等	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律、道路運送法、富津市地域公共交通計画 他				
実施の背景	自家用車の普及や人口減少、少子高齢化等を背景として、公共交通の利用者は減少傾向が続 き、公共交通事業者によるサービスの縮小や撤退による生活利便性の低下が懸念される中、将 来に渡り持続可能な公共交通網を形成する必要が生じた。				
目的	地域公共交通会議において、地域公共交通計画の作成及び実施に関し必要な協議を行うとと もに、地域住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他の旅客の利便の増進を図る。				
事業概要	対象	市民	対象者数(全住民に対する割合) 40,402 人 ( 100.0 % )		
	実施方法	直接実施 ○	業務委託	一部委託	指定管理
		委託先・指定管理者			
		直接補助	間接補助	補助先	実施主体
		貸付	貸付先		
その他	その他の内容				
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>					
<p>●富津市地域公共交通会議 地域公共交通計画に記載された事業の実施に係る進行管理のため、富津市地域公共交通会議を開催した。 ①市地域公共交通会議負担金・・・ 5,500,000円 ・平成30年に策定した地域公共交通網形成計画に代わる令和5年度以降の本市における地域公共交通の マスタープランとなる地域公共交通計画策定に要する経費として、富津市地域公共交通会議に対し 負担金を交付した。</p> <p>②市地域公共交通会議委員報償費・・・ 129,200円 ・5回開催 委員のうち、各地区住民代表の3名と学識経験者1名に対し支給 (6,800円×4名×4回、6,800円×3名(住民代表1名欠席)×1回)</p> <p>③食糧費(公共交通会議お茶代)・・・ 3,460円</p> <p>●公共交通計画推進事業 富津市地域公共交通計画に基づき、公共交通の利用促進を図るため、下記の事業を実施した。 ①印刷製本費・・・ 168,300円 ・公共交通マップの修正版の作成・配布</p> <p>●その他の庶務 公共交通に関する会議への出席及び他自治体等の公共交通施策に関する情報収集を行った。 ・旅費・・・ 3,570円(千葉県内) ・消耗品費・・・ 10,775円(公共交通書籍等)</p>					
関連事業					



単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 95 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業	○						
<b>事業シート（概要説明書）</b>										
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	諸費	
事業名	公共交通計画推進事業			担当課		企画課				
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）			
コスト	合計		324	5,815	253	232				
	(事業費を除く) 内 訳	需用費	200	負担金補助及び交付金	5,500	需用費	178	需用費	174	
		報償費	82	需用費	182	報償費	75	報償費	54	
		旅費	42	報償費	129			旅費	4	
				旅費	4					
	人件費	合計	1.05 人	7,994	1.15 人	8,755	1.10 人	8,480	1.10 人	8,193
		正職員	1.05 人	7,994	1.15 人	8,755	1.10 人	8,480	1.10 人	8,193
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費		8,318		14,570		8,733		8,425	
	財源	合計		324	5,815	253	232			
国県支出金										
国県支出金の内容										
地方債										
その他特財				870						
その他特財の内容				市地域公共交通会議負担金返還金						
一般財源		324		4,945		253		232		
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	旅客運送事業者との意見交換回数（公共交通会議含む）			回	26/20	20/21	21/24			
	市民への公共交通に関する広報（広報ふつつ）			回	5/10	5/10	10/7			
	市民への公共交通に関する広報（公共交通ニュース）			回	7/7	7/7	7/5			
単位当たりコスト		総事業費 /								
事業成果	成果目標		公共交通の利用者数（JR各駅年間乗車数、バス年間利用者数、フェリー年間利用者数）の維持を成果目標とする。							
	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	公共交通利用者数（JR各駅年間乗車数、バス年間利用者数、フェリー年間利用者数）			人	1,969,891	1,826,221	1,638,288			
事業の自己評価		富津市地域公共交通会議において、富津市地域公共交通計画における今年度の事業概要を共有し、地域、交通事業者及びその他関係者と連携を図りながら、対象事業を実行した。引き続き、計画を着実に実行することで、地域旅客運送サービスの持続可能な提供を確保する。								
比較参考値		千葉県内地域公共交通計画策定団体（R5.3月末時点） 東金市、鴨川市、君津市、八街市、南房総市、佐倉市、大網白里市、白井市、旭市、木更市、富津市、市原市、柏市、山武市、香取市、館山市、流山市、成田市、匝瑳市、千葉市、印西市、いすみ市、富里市、横芝光町、長南町、大多喜町 計26団体								
その他特記すべき事項										

事業番号	4 - 95 - 5 - 2	成果説明書・掲載事業	○		
<b>事業シート（概要説明書）</b>					
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 8 諸費		
事業名	公共交通計画推進事業（タクシー運賃助成事業）		担当課 企画課		
総合戦略施策名	基本目標	__3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 公共交通係		
	基本的な施策の方向	① くらしやすい環境を整える	施策番号 1 作成責任者 網代 和貴		
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 令和元年度		
根拠法令等	富津市地域公共交通計画 富津市タクシー運賃助成事業実施要綱				
実施の背景	タクシーは多様なニーズにきめ細かく対応可能な機動性や柔軟性を有する公共交通である一方、千葉県南部においては、タクシー事業者の廃業や台数の減少など厳しい状況にあることから、市民のタクシー利用に要する負担を軽減し、利用促進を図ることで将来にわたり市民の移動手段を確保していくことが求められた。				
目的	運転免許証を持たない高齢者等がタクシーを利用する際の運賃の全部又は一部を助成することにより、当該高齢者等の運賃負担の軽減を図るとともに、その利用状況情報等を活用して公共交通の利便性向上に関する調査研究の推進を図り、もって地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する。				
事業概要	対象	タクシー運賃助成制度利用登録者	対象者数(全住民に対する割合) 2,322 人 ( 5.7 % )		
	実施方法	直接実施 ○	業務委託	一部委託	指定管理
		委託先・指定管理者			
		直接補助	間接補助 ○	補助先 協力タクシー事業者	実施主体 協力タクシー事業者
		貸付	貸付先		
その他	その他の内容				
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>					
<p>●公共交通計画推進事業（タクシー運賃助成） 富津市地域公共交通計画に基づき、タクシーの利用促進を図るため、自ら運転することが困難な高齢者等が、タクシーを利用する場合に、その利用料金の一部又は全部を支援する利用券を交付することにより、市民の移動手段を確保するとともに、市内公共交通の活性化を図った。</p> <p>①タクシー利用料金助成費・・・18,865,490円 ②印刷製本費・・・・・・・・・・ 544,610円（タクシー利用券等印刷製本費） ③消耗品費・・・・・・・・・・ 28,072円（利用登録証用マルチカードほか）</p> <p>●制度概要 ・対象者：自動車運転免許証を保有していない65歳以上の高齢者、65歳未満の障がい者、要介護・要支援者、就学前の子どもを監護する父母 一時的に運転が困難となる妊産婦（出産予定日の4ヶ月前から出産予定日の2ヶ月後の月末までにある者） ・助成額：1回の乗車につき1,000円を限度に助成。対象者が相乗りでタクシーを利用した場合は、同乗している対象者の人数分利用可能。</p> <p>※令和3年度から新型コロナワクチン接種に対応し、移動困難者の接種率向上を目的として、接種会場への移動時に限り1回の乗車につき、1人4枚（2,000円分）を限度にタクシー利用券を使用できる特例措置を講じた。</p>					
関連事業					

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 95 - 5 - 2		成果説明書・掲載事業	○						
<b>事業シート（概要説明書）</b>										
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	諸費	
事業名	公共交通計画推進事業（タクシー運賃助成事業）				担当課	企画課				
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）			
コスト	合計	24,662		19,438		15,516		7,129		
	内 訳	負担金補助及び交付金	24,000	負担金補助及び交付金	18,865	負担金補助及び交付金	15,024	負担金補助及び交付金	6,669	
		需用費	662	需用費	573	需用費	492	需用費	460	
	人件費	合計	0.70 人	5,329	0.65 人	4,949	0.70 人	5,396	1.55 人	11,545
		正職員	0.70 人	5,329	0.65 人	4,949	0.70 人	5,396	1.55 人	11,545
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
	総事業費	29,991		24,387		20,912		18,674		
	財源	合計	24,662		19,438		15,516		7,129	
国県支出金										
国県支出金の内容										
地方債										
その他特財						5,200				
その他特財の内容					企業版ふるさと納税寄附金					
一般財源	24,662		19,438		10,316		7,129			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度		
		助成額				円	18,865,490	15,024,280	6,668,700	
		助成延件数				件	37,989	30,207	13,357	
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事業成果	成果目標	タクシー利用に関する費用の一部を助成することにより、利用者の運賃負担を軽減するとともに、タクシーの利用促進を図る。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度		
		助成登録者数				件	2,322	2,065	1,676	
		助成実人数				人	1,412	1,320	812	
事業の自己評価	本事業は、富津市地域公共交通計画記載事業であり、自動車を自ら運転し移動することが困難な高齢者等がタクシーを利用する場合に、その運賃の一部又は全部を軽減することにより、当該移動が困難な者の運賃負担の軽減を図り、もってタクシーを活用した移動手段を確保した。									
比較参考値	<ul style="list-style-type: none"> <li>木更津市「高齢者タクシー利用助成事業」 対象：75歳以上の高齢者世帯と65歳～74歳の運転免許自主返納者 助成内容：500円/枚 36枚/年 1乗車の枚数制限なし</li> <li>君津市「独り暮らし老人等福祉タクシー事業」 対象：独り暮らしの75歳以上で、要介護・要支援認定を受けた人 助成内容：500円/枚 36枚/年 1乗車で3枚使用可</li> <li>袖ヶ浦市「タクシー料金助成事業」 対象：免許証保有者がいない75歳以上の者のみで構成される世帯に属する人 助成内容：500円/枚 36枚/年 1乗車の枚数制限なし</li> </ul>									
その他特記すべき事項	R1.7月 事業開始 R2.4月 対象者に就学前の子どもを監護する父母を追加、指定事業者に介護タクシー事業者を追加 R3.4月 1回の乗車で使用できる利用券の枚数を1人2枚を限度に変更									

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 95 - 5 - 3	成果説明書・掲載事業	○		
<b>事業シート（概要説明書）</b>					
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 8 諸費		
事業名	公共交通計画推進事業（移動手手段確保等支援事業）		担当課 企画課		
総合戦略施策名	基本目標	__3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 公共交通係		
	基本的な施策の方向	① くらしやすい環境を整える	施策番号 1 作成責任者 網代 和貴		
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 令和元年度		
根拠法令等	富津市地域公共交通計画 富津市移動手手段確保等支援事業補助金交付要綱				
実施の背景	交通事業者の運転手不足及び利用者となる人口が減少していることから、限られた人的、財政的資源を活用した地域の需要にあった移動手手段の確保が求められた。				
目的	公共交通が不便な地域の住民が主体となりコミュニティバス等の運行、交通空白地有償運送その他の運送により移動手手段を確保する事業に対し、その継続的な運行を維持していくための経費の一部を予算の範囲内で補助することで、市内の交通不便地域に居住する市民の生活利便性向上を図る。				
事業概要	対象	市民	対象者数(全住民に対する割合) 40,402 人 ( 100.0 % )		
	実施方法	直接実施	業務委託	一部委託	指定管理
		委託先・指定管理者			
		直接補助 ○	間接補助	補助先 NPO法人、市民活動団体	実施主体 NPO法人、市民活動団体
		貸付	貸付先		
その他	その他の内容				
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>					
<p>●公共交通計画推進事業（移動手手段確保等支援事業） 市内の交通が不便な地域に暮らす住民が自ら主体となり、当該地域における移動手手段を確保して生活の利便性向上を図るために行う事業に要する経費について、予算の範囲内において補助金を交付することで、地域に合った移動手手段の導入を推進することを目的としている。</p> <p>●執行内容 ・富津市移動手手段確保等支援事業補助金・・・3,525,603円   内訳 交通空白地有償運送事業（2団体）・・・3,449,569円       ボランティア運送事業（1団体）・・・76,034円</p> <p>●補助対象経費の算定 【交通空白地有償運送事業】 運送に要する経費として、補助対象経費の総額から国等補助額、運送収入及び運送外収入を控除した額に事務費等（10万円以内）を加えた額を補助する。 ・竹岡地区交通空白地有償運送事業 3,253,766円（補助対象経費の総額）-1,413,000円（国等補助額）-323,500円（運送収入及び運送外収入）+100,000円（事務費）=1,617,266円（※当初交付決定額の1,300,000円を限度に補助。） ・峰上地区交通空白地有償運送事業 2,290,907円（補助対象経費の総額）-240,202円（運送収入及び運送外収入）+98,864円（事務費）=2,149,569円 【ボランティア運送】 無償の旅客輸送に係る事故に対する賠償責任保険及び傷害保険の団体加入に要する経費として、補助対象経費の総額のうち、20万円以内の額に事務費等（10万円以内）を加えた額を補助する。 ・岩坂地区 46,000円（損害保険料）+30,034円（事務費等）=76,034円 ※地域住民主体の事業が円滑に進行するよう、市職員による資料作成等の人的支援も併せて実施する。</p>					
関連事業					

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 95 - 5 - 3		成果説明書・掲載事業	○						
<b>事業シート（概要説明書）</b>										
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	諸費	
事業名	公共交通計画推進事業（移動手段確保等支援事業）				担当課	企画課				
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）			
コスト	合計	9,400		3,526		1,182		1,130		
	内訳 (人件費を除く)	負担金補助及び交付金	9,400		3,526		1,182		1,130	
	人件費	合計	0.85 人	6,471	0.90 人	6,852	0.70 人	5,396	0.60 人	4,469
正職員		0.85 人	6,471	0.90 人	6,852	0.70 人	5,396	0.60 人	4,469	
臨時職員等		人	0	人	0	人	0	人	0	
総事業費	15,871		10,378		6,578		5,599			
財源	合計	9,400		3,526		1,182		1,130		
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債									
	その他特財									
	その他特財の内容									
一般財源	9,400		3,526		1,182		1,130			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度		
		地域団体、交通事業者等関係者との協議回数			回	24	15	10		
		地域団体と協働して実施する勉強会等への参加回数			回	9	8	2		
	単位当たりコスト	総事業費 /								
事業成果	成果目標	交通不便地域に暮らす住民の生活利便性向上を目的としていることから、新たに確保した移動手段の利用者数を指標とする。								
	成果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度		
		竹岡地区交通空白地有償運送事業			人	805	722	317		
		峰上地区交通空白地有償運送事業			人	166	-	-		
岩坂地区ボランティア運送			人	40	30	-				
事業の自己評価	交通不便地域に住民主体による移動手段が確保されたことで、当該地域に暮らす移動困難者の生活利便性が向上した。今後も当該地域を含め、市内に存在する他の交通空白地においても地域に合った移動手段の導入が進むよう、地域団体の設立や資料作成等の支援を継続して実施する。									
比較参考値	<p>近隣市における交通空白地域での主な移動手段確保の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木更津市 富来田地区で、令和2年7月から地域団体を運行主体とする自家用有償旅客運送</li> <li>・君津市 小櫃・上総地区で、平成25年10月から市を実施主体とするデマンド交通</li> <li>・袖ヶ浦市 長浦地区で、令和4年10月から民間事業者を実施主体とするデマンド交通（実証運行）</li> <li>・鴨川市 長狭地区で、令和3年4月から民間事業者を実施主体とするデマンド交通（実証運行）</li> </ul>									
その他特記すべき事項	一定の要件を満たすと、国の補助金交付対象となる。（地域公共交通確保維持改善事業費補助金） 主要要件：交通不便地域の移動確保を目的とするもの 乗車人員が2人/回 以上であること等 補助率：経常費用から経常収益を控除した額（赤字額）の1/2 自家用有償旅客運送事業者へ直接交付。									



事業番号	4 - 95 - 15 - 1	成果説明書・掲載事業	○																																										
<b>事業シート（概要説明書）</b>																																													
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 8 諸費																																										
事業名	バス利便性維持・向上事業		担当課 企画課																																										
総合戦略施策名	基本目標	__3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 公共交通係																																										
	基本的な施策の方向	① くらしやすい環境を整える	施策番号 1 作成責任者 網代 和貴																																										
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 昭和62年度																																										
根拠法令等	富津市バス路線維持費補助金交付要綱、富津市地域公共交通計画																																												
実施の背景	自家用車の普及と人口減少により、路線バスの利用者は減少、赤字運行となり一部のバス路線が廃止されたが、自家用車等の他の移動手段を持たない路線沿線住民の交通手段を確保するため、代替バスを運行する必要が生じた。また、来庁者等の交通手段を確保するため、JR大貫駅東口～富津市役所～青堀駅～君津駅南口の運行を委託。事業者との覚書により、赤字分を負担している。																																												
目的	地域住民の生活に必要なバス路線を負担金等を交付し維持することにより、市民の移動手段を確保し、生活利便性の維持・向上を図る。																																												
事業概要	対象	路線バス利用者	対象者数(全住民に対する割合) 40,402 人 ( 100.0 % )																																										
	実施方法	直接実施	業務委託	一部委託	指定管理																																								
		委託先・指定管理者																																											
		直接補助	○	間接補助	補助先 日東交通（株）	実施主体 日東交通（株）																																							
		貸付		貸付先																																									
その他		その他の内容																																											
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>																																													
<b>1 富津市役所・君津駅線バス運行費負担金</b> 市役所来庁者等の利便性を確保するため、乗合バス富津市役所・君津駅線を運行する。																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>運行区間</th> <th>負担金額(円)</th> <th>利用者数(人)</th> <th>利用者1人当たりの市負担金額(円)</th> <th>収益率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富津市役所・君津駅線</td> <td>JR大貫駅東口～JR君津駅南口</td> <td>8,559,873</td> <td>15,844</td> <td>540</td> <td>20.75</td> </tr> </tbody> </table>				路線名	運行区間	負担金額(円)	利用者数(人)	利用者1人当たりの市負担金額(円)	収益率(%)	富津市役所・君津駅線	JR大貫駅東口～JR君津駅南口	8,559,873	15,844	540	20.75																														
路線名	運行区間	負担金額(円)	利用者数(人)	利用者1人当たりの市負担金額(円)	収益率(%)																																								
富津市役所・君津駅線	JR大貫駅東口～JR君津駅南口	8,559,873	15,844	540	20.75																																								
<b>2 廃止路線代替バス運行費負担金</b> 地域住民の交通の利便性を確保するため、バス事業者が廃止した路線に代替バスを運行する。																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>運行区間</th> <th>負担金額(円)</th> <th>利用者数(人)</th> <th>利用者1人当たりの市負担金額(円)</th> <th>収益率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>湊富津線</td> <td>上総湊駅～富津公園</td> <td>9,160,794</td> <td>9,798</td> <td>935</td> <td>15.90</td> </tr> <tr> <td>笹毛線</td> <td>佐貫町駅～笹毛</td> <td>338,337</td> <td>1,144</td> <td>296</td> <td>24.78</td> </tr> <tr> <td>東京湾フェリー一線</td> <td>上総湊駅～東京湾フェリー</td> <td>4,174,878</td> <td>1,925</td> <td>2,169</td> <td>10.77</td> </tr> <tr> <td>戸面原ダム線</td> <td>上総湊駅～戸面原ダム</td> <td>8,597,182</td> <td>5,963</td> <td>1,442</td> <td>16.98</td> </tr> <tr> <td>竹岡線</td> <td>上総湊駅～高島別荘入口</td> <td>3,648,574</td> <td>5,164</td> <td>707</td> <td>24.78</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td>25,919,765</td> <td>23,994</td> <td>1,080</td> <td>17.00</td> </tr> </tbody> </table>				路線名	運行区間	負担金額(円)	利用者数(人)	利用者1人当たりの市負担金額(円)	収益率(%)	湊富津線	上総湊駅～富津公園	9,160,794	9,798	935	15.90	笹毛線	佐貫町駅～笹毛	338,337	1,144	296	24.78	東京湾フェリー一線	上総湊駅～東京湾フェリー	4,174,878	1,925	2,169	10.77	戸面原ダム線	上総湊駅～戸面原ダム	8,597,182	5,963	1,442	16.98	竹岡線	上総湊駅～高島別荘入口	3,648,574	5,164	707	24.78	合計		25,919,765	23,994	1,080	17.00
路線名	運行区間	負担金額(円)	利用者数(人)	利用者1人当たりの市負担金額(円)	収益率(%)																																								
湊富津線	上総湊駅～富津公園	9,160,794	9,798	935	15.90																																								
笹毛線	佐貫町駅～笹毛	338,337	1,144	296	24.78																																								
東京湾フェリー一線	上総湊駅～東京湾フェリー	4,174,878	1,925	2,169	10.77																																								
戸面原ダム線	上総湊駅～戸面原ダム	8,597,182	5,963	1,442	16.98																																								
竹岡線	上総湊駅～高島別荘入口	3,648,574	5,164	707	24.78																																								
合計		25,919,765	23,994	1,080	17.00																																								
<b>3 バス路線維持費補助金</b> バス事業者に対し助成を行うことにより、乗合バス路線を維持、確保する。																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>運行区間</th> <th>負担金額(円)</th> <th>利用者数(人)</th> <th>利用者1人当たりの市負担金額(円)</th> <th>収益率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿野山線</td> <td>佐貫町駅～マザー牧場・神野寺</td> <td>8,814,032</td> <td>9,298</td> <td>948</td> <td>22.46</td> </tr> <tr> <td>金谷線</td> <td>東京湾フェリー前～亀田病院</td> <td>1,778,516</td> <td>22,410</td> <td>79</td> <td>44.27</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td>10,592,548</td> <td>31,708</td> <td>334</td> <td>35.97</td> </tr> </tbody> </table>				路線名	運行区間	負担金額(円)	利用者数(人)	利用者1人当たりの市負担金額(円)	収益率(%)	鹿野山線	佐貫町駅～マザー牧場・神野寺	8,814,032	9,298	948	22.46	金谷線	東京湾フェリー前～亀田病院	1,778,516	22,410	79	44.27	合計		10,592,548	31,708	334	35.97																		
路線名	運行区間	負担金額(円)	利用者数(人)	利用者1人当たりの市負担金額(円)	収益率(%)																																								
鹿野山線	佐貫町駅～マザー牧場・神野寺	8,814,032	9,298	948	22.46																																								
金谷線	東京湾フェリー前～亀田病院	1,778,516	22,410	79	44.27																																								
合計		10,592,548	31,708	334	35.97																																								
関連事業																																													

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 95 - 15 - 1		成果説明書・掲載事業	○						
<b>事業シート（概要説明書）</b>										
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	諸費	
事業名	バス利便性維持・向上事業				担当課	企画課				
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）			
コスト	合計	45,073		45,072		45,653		53,651		
	内訳 (人件費を除く)	負担金補助及び交付金	45,073		45,072		45,653		53,651	
	人件費	合計	0.20 人	1,523	0.25 人	1,903	0.28 人	2,158	0.28 人	2,086
		正職員	0.20 人	1,523	0.25 人	1,903	0.28 人	2,158	0.28 人	2,086
臨時職員等		人	0	人	0	人	0	人	0	
総事業費	46,596		46,975		47,811		55,737			
財源	合計	45,073		45,072		45,653		53,651		
	国県支出金									
		国県支出金の内容								
	地方債									
	その他特財									
	その他特財の内容									
一般財源	45,073		45,072		45,653		53,651			
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	富津市役所・君津駅線運行費負担金額			円	8,559,873	8,697,654	9,618,691			
	廃止路線代替バス運行費負担金額			円	25,919,765	25,788,474	32,839,390			
	バス路線維持費補助金額（鹿野山線・金谷線）			円	10,592,548	11,166,948	11,193,049			
単位当たりコスト	総事業費 /									
事業成果	成果目標	負担金を支出することにより運行を継続し、交通手段が確保されたことを計るものとして、各路線の実輸送人員とする。								
	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	富津市役所・君津駅線 実輸送人員			人	15,844/15,117	15,117/17,047	17,047/17,579			
	廃止代替バス路線 実輸送人員			人	23,994/22,788	22,788/33,136	33,136/52,186			
鹿野山線 実輸送人員			人	9,298/9,495	9,495/7,824	7,824/11,493				
事業の自己評価	<p>年々輸送人員が減少し運送収益が減少していることから、市の負担が拡大している。          今後の公共としての事業の必要性を検証するため、定期的な利用状況調査により需要動向を把握し、適切なダイヤ設定、料金設定の妥当性、最適な路線バスの再編等を検討する。</p>									
比較参考値	<p>近隣市の生活路線バス維持対策費（単位：千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木更津市（9路線） R3：40,776 R2：62,526 R1：52,661</li> <li>・君津市（13路線） R3：203,270 R2：208,735 R1：155,945</li> <li>・袖ヶ浦市（4路線） R3：46,414 R2：56,715 R1：50,8962</li> </ul>									
その他特記すべき事項	<p>地方バス路線運行維持対策に要した経費については、特別交付税措置が講じられる。</p>									



事業番号	4 - 95 - 30 - 1	成果説明書・掲載事業	○														
<b>事業シート（概要説明書）</b>																	
科目	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 8 諸費														
事業名	原油価格・物価高騰対応公共交通事業者緊急支援給付事業		担当課 企画課														
総合戦略施策名	基本目標	3 暮らしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 公共交通係														
	基本的な施策の方向	① 暮らしやすい環境を整える	施策番号 1 作成責任者 網代 和貴														
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度 令和2年度														
根拠法令等	富津市公共交通事業者原油価格高騰対応緊急支援給付金支給事業実施要綱																
実施の背景	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化するなか、原油価格高騰により交通事業者の経営環境の悪化が続いていることを受け、市民の移動手段を維持するため、事業継続に向けた事業者支援を実施する必要性が生じた。																
目的	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化するなか、原油価格高騰により大きな影響を受けている公共交通事業者に対し、事業の継続に向けた支援を行い、もって市民の移動手段を維持することを目的とする。																
事業概要	対象	市内に事業所を有する路線バス事業者（1社）、法人タクシー事業者（4社）、フェリー事業者（1社）	対象者数(全住民に対する割合) 人（ % ）														
	実施方法	直接実施	業務委託	一部委託	指定管理												
		委託先・指定管理者															
		直接補助 ○	間接補助	補助先 公共交通事業者	実施主体												
		貸付	貸付先														
その他	その他の内容																
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>																	
<p>●事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>富津市公共交通事業者事業継続支援給付事業（新型コロナウイルス感染症対策）</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響の長期化するなか、原油価格の高騰により大きな影響を受けている公共交通事業者に対し、事業の継続に向けた支援を行い、市民の移動手段を維持することを目的とする。</li> </ul> <p>●執行内容</p> <table border="0"> <tr> <td>一般乗合旅客自動車運送事業者</td> <td>1,000,000円（1社）</td> </tr> <tr> <td>一般乗用旅客自動車運送事業者（福祉輸送事業限定を除く。）</td> <td>2,500,000円（4社）</td> </tr> <tr> <td>一般旅客定期航路事業者</td> <td>1,000,000円（1社）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,500,000円</td> </tr> </table> <p>●算定方法</p> <table border="0"> <tr> <td>一般乗合旅客自動車運送事業</td> <td>市から補助を受けていないバス路線数 × 50万円</td> </tr> <tr> <td>一般乗用旅客自動車運送事業（福祉輸送事業限定を除く。）</td> <td>令和4年6月1日現在で所有する車両数 × 10万円</td> </tr> <tr> <td>一般旅客定期航路事業</td> <td>令和4年6月1日現在で所有する船舶数 × 50万円</td> </tr> </table> <p>ただし、いずれも1事業者あたり100万円を上限とする。</p>				一般乗合旅客自動車運送事業者	1,000,000円（1社）	一般乗用旅客自動車運送事業者（福祉輸送事業限定を除く。）	2,500,000円（4社）	一般旅客定期航路事業者	1,000,000円（1社）	計	4,500,000円	一般乗合旅客自動車運送事業	市から補助を受けていないバス路線数 × 50万円	一般乗用旅客自動車運送事業（福祉輸送事業限定を除く。）	令和4年6月1日現在で所有する車両数 × 10万円	一般旅客定期航路事業	令和4年6月1日現在で所有する船舶数 × 50万円
一般乗合旅客自動車運送事業者	1,000,000円（1社）																
一般乗用旅客自動車運送事業者（福祉輸送事業限定を除く。）	2,500,000円（4社）																
一般旅客定期航路事業者	1,000,000円（1社）																
計	4,500,000円																
一般乗合旅客自動車運送事業	市から補助を受けていないバス路線数 × 50万円																
一般乗用旅客自動車運送事業（福祉輸送事業限定を除く。）	令和4年6月1日現在で所有する車両数 × 10万円																
一般旅客定期航路事業	令和4年6月1日現在で所有する船舶数 × 50万円																
関連事業																	

単年度用

R4決算用

事業番号	4 - 95 - 30 - 1		成果説明書・掲載事業	○						
<b>事業シート（概要説明書）</b>										
科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	諸費	
事業名	原油価格・物価高騰対応公共交通事業者緊急支援給付事業				担当課	企画課				
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）			
コスト	合計	0		4,500		3,100		3,100		
	内訳 (人件費を除く)			負担金補助及び交付金	4,500	負担金補助及び交付金	3,100	負担金補助及び交付金	3,100	
	人件費	合計	0.10 人	761	0.15 人	1,142	0.20 人	1,542	0.20 人	1,490
		正職員	0.10 人	761	0.15 人	1,142	0.20 人	1,542	0.20 人	1,490
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0
総事業費	761		5,642		4,642		4,590			
財源	合計	0		4,500		3,100		3,100		
	国県支出金			4,500		3,100		3,100		
		国県支出金の内容	コロナ臨時交付金							
	地方債									
	その他特財									
その他特財の内容										
一般財源	0		0		0		0			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度		
		支給事業者数				件	6	6	6	
		支給額				円	4,500,000	3,100,000	3,100,000	
	単位当たりコスト	総事業費	/							
事業成果	成果目標	事業継続に向けた支援を行うことで、市民の移動手段を維持することを目的としていることから、維持された路線数、保有車両（船舶）数を成果目標とする。								
	成果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度		
		バス路線数				路線	8	8	8	
		市内事業者のタクシー保有台数				台	32	32	32	
	フェリーの船舶数				隻	2	2	2		
事業の自己評価	新型コロナウイルス感染症の長引く影響により、公共交通事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いている。事業者の撤退やサービスの縮小等は今のところみられないものの、引き続き国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の動向に応じた対応を実施する。									
比較参考値										
その他特記すべき事項										

単年度用

R4決算用

事業番号	28 - 5 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業	○			
<b>事業シート（概要説明書）</b>						
科目	款 4 衛生費	項 3 上水道費	目 1 上水道費			
事業名	かずさ水道広域連合企業団関係費		担当課 企画課			
総合戦略施策名	基本目標	__3くらしやすく移住しやすい環境づくり	担当係 企画係			
	基本的な施策の方向	①くらしやすい環境を整える	施策番号 3 作成責任者 牧野 圭吾			
事務区分	自治事務 ○	法定受託事務	事業開始年度			
根拠法令等	かずさ水道広域連合企業団規約					
実施の背景	君津地域が抱えている「安定給水の危機」、「技術継承の危機」、「経営の危機」を解消するため、4市の水道事業を統合し、これまで君津広域水道企業団が行ってきた水道用水供給事業とも経営を一体化する新たな事業主体を設立することにより、国からの交付金、各市からの出資金等を活用して「施設整備水準の改善」、「人材の確保」、「経営基盤の強化」を図る。					
目的	かずさ水道広域連合企業団に対し、負担金及び出資金を支出することで、君津4市の市営水道に対して水道用水を安定供給するとともに、経営の健全化及び経営基盤の強化を図る。					
事業概要	対象	市民	対象者数(全住民に対する割合) 40,402 人 ( 100.0 % )			
	実施方法	直接実施	業務委託	一部委託	指定管理	
		委託先・指定管理者				
		直接補助	○	間接補助	補助先 かずさ水道広域連合企業団	実施主体 かずさ水道広域連合企業団
		貸付		貸付先		
	その他	その他の内容				
<b>事業内容（金額を含めた予算の執行内容）</b>						
	①かずさ水道広域連合企業団負担金・・・・・・・・・・555,000円 (内訳) ・児童手当に係る経費の繰出(収益的収支に係る分) 169,000円 ・児童手当に係る経費の繰出(派遣職員分) 386,000円					
	②かずさ水道広域連合企業団出資金・・・・・・・・・・305,900,000円 (内訳) ・上水道の出資(広域化対策)に要する経費 305,700,000円 ・災害対策に係る出資(耐震化事業分) 200,000円					
関連事業						

単年度用

R4決算用

事業番号	28 - 5 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業	○							
<b>事業シート（概要説明書）</b>											
科目	款	4	衛生費	項	3	上水道費	目	1	上水道費		
事業名	かずさ水道広域連合企業団関係費				担当課	企画課					
[ 単位：千円 ]	令和5年度（予算）		令和4年度（決算）		令和3年度（決算）		令和2年度（決算）				
コスト	合計		337,341		306,455		386,178		346,491		
	（人件費を除く）	内 訳	投資及び出資金	336,308	投資及び出資金	305,900	投資及び出資金	385,267	投資及び出資金	345,265	
			負担金補助及び交付金	1,033	負担金補助及び交付金	555	負担金補助及び交付金	911	負担金補助及び交付金	1,226	
	人件費	合計	0.40 人	3,045	0.05 人	381	0.01 人	77	0.01 人	74	
		正職員	0.40 人	3,045	0.05 人	381	0.01 人	77	0.01 人	74	
		臨時職員等	人	0	人	0	人	0	人	0	
	総事業費		340,386		306,836		386,255		346,565		
	財源	合計		337,341		306,455		386,178		346,491	
		国県支出金									
国県支出金の内容											
地方債		336,300		305,900		385,100		340,800			
その他特財											
その他特財の内容											
一般財源		1,041		555		1,078		5,691			
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	年間総給水量（全体）				m <sup>3</sup>	49,707,238	49,120,795	50,041,670			
	年間総給水量（富津市）				m <sup>3</sup>	4,945,245	5,140,665	5,217,602			
	単位当たりコスト		総事業費	／	年間総給水量（富津市）	円	62.0	75.1	66.4		
事業成果	成果目標		水道用水供給事業に係る供給率を成果指標とする。								
	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度			
	供給率（全体）				%	98.34	97.35	100.92			
	供給率（富津市）				%	93.39	97.08	98.54			
事業の自己評価		平成29年10月に構成団体により合意した「君津地域水道事業統合広域化基本計画」に基づき、平成31年4月から「かずさ水道広域連合企業団」として水道事業と水道用水供給事業を実施している。令和4年度においては、豊岡第五増圧ポンプ場新設工事が、周辺地の土砂崩れにより工事中の迂回路確保が困難なことから年度内に完了せず繰越しとなった。その他については、令和5年度も引き続き当該計画に基づく事業実施をしていく。									
比較参考値		●令和4年度構成団体繰出金 （構成団体からの派遣職員に係る児童手当及び自家発電設備整備事業に要する経費を除く。） 千葉県 出資金 700千円 負担金 582千円 木更津市 出資金 35,700千円 負担金 619千円 君津市 出資金 333,000千円 負担金 317千円 袖ヶ浦市 出資金 83,900千円 負担金 305千円									
その他特記すべき事項		●令和元年度から4市水道事業の統合・広域化により設立された「かずさ水道広域連合企業団」に対し出資金等を支出していく。また、支出については、従来の内容に加え、広域化対策に要する経費、市からの派遣職員分の児童手当に係る経費等を支出していく。									